

# 教科外の教育活動の歴史社会学研究

国際言語文化学科

橋本 勝

●連絡先 TEL : 054-264-5243

## キーワード

教育, 社会, 教師, 特別活動, 学校行事, 運動会



私は、日本の小学校における「教科外の教育活動」の歴史を研究しています。日本の小・中学校ならびに高校のカリキュラムは、国語や社会、数学などの教科の領域と、道徳や特別活動など教科外の教育領域から編成されています。この中の特別活動は、学級・ホームルームを単位とする活動や、全校生徒による生徒会活動、そして、運動会や展覧会や学芸会などの学校行事を内容としておりますが、私は、おもに学校行事の歴史を調べてまいりました。

運動会は、種目の一つとして、気を付け！・右にならえ！・まわれ右！などの「隊列運動」が行われた。運動会は、近代的な「規律訓練」を普及させるメディアでもあった。

### 初期の運動会の記事

北足立郡蕨宿頭神学校にては去月〔10月〕九日を以て同郡新曾村妙見寺に向け遠足運動を催せり〔略〕進路は中仙道を南に取り行く数丁余更に右折して又数丁を歩せば戸田学校（新曾分教室）に至る茲にて暫時休憩して後軽体操隊列運動を行ひて終て又隊伍を整へ道を西に取り暫らくして妙見寺に着す〔略〕 埼玉教育雑誌 第62号 明治21年11月5日

遠く離れた埼玉県と静岡県的高等女学校で同じような運動会を実施している。運動会はある特定の社会階層の文化や、ジェンダー文化の醸成装置でもあった。

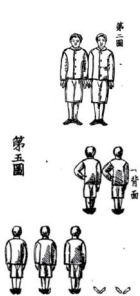
国際関係学部



浦和高等女学校の運動会 (明治42年) 埼玉県教育史 第4巻



田方郡立三島高等女学校の運動会 (大正2年) 三島HP (目で見ると「三島の歴史」27,000年のあゆみ)



水野浩『新撰体操書』(明治19年)

「気ヲ付ケ」  
「右ニ準ヘ」



広瀬伊三郎『新式隊列運動法』(明治20年)

「廻レ右」の説明と足の運び方

第一 右ノ例ニテ体重ヲ左踵ニ托シ左  
図ノ如ク半右向ヲナス時ニ右足ヲ  
矩形ニ開キ大略三寸三分ヲ隔テ其中央  
ヲ左踵ニ対シ胸ヲ伸ス此時正面ノ着眼  
ヲ変ヌルコトナシ  
第二 (以下略)

## アピールポイント

教育の歴史社会学を研究しています。